

はえばる社協だより

ちむぐる

2026年
第290号
5月発行



社会福祉法人
発行/南風原町社会福祉協議会 編集/社協だより編集委員会
〒901-1104 南風原町字宮平 697 番地 10 TEL(098)889-3213 FAX(098)889-6269
HP●<https://www.haebaru-shakyo.org> Mail●info@haebaru-shakyo.org

福祉協力員等研修会を開催 ～地域の担い手育成～

本会では、地域福祉の担い手である福祉協力員及び民生委員・児童委員などを対象に「福祉協力員等研修会」を2回にわたり開催しました。福祉協力員は、地域における見守りや声かけ、気になる方を民生委員・児童委員に繋ぐ重要な役割を担っています。

第1回研修会は、2月24日(火)に「障がい理解」をテーマに実施し、約70名が参加しました。講師に島袋 颯氏(輔仁会大名の丘管理者)を迎え、心の健康(ストレスとの向き合い方)や認知症とうつ病の違い、統合失調症の理解などについて学びました。参加者からは、「統合失調症などについての事例が分かりやすかった」「障がいの症状と対応策について学ぶことができた」などの感想がありました。

第2回研修会は、3月24日(火)に開催し、約100名が参加しました。当日は、福祉協力員の委嘱状交付式もあわせて行われ、新たに171名(18地区)の方々が大城正治社協会長

から委嘱されました。任期は令和8年4月1日からの2年となります。

交付式の後「防災講話」を実施し、講師に賀数 淳氏(沖縄大学地域研究所特別研究員 地域防災マネージャー)を迎えました。災害はいつ起こるか分からないを前提とした日頃の備えの重要性や、災害時に役立つ基本的な知識について学び、日本で発生した大規模災害の事例を通して、具体的な行動について理解を深めました。参加者からは、「命を守ることが最優先、日頃から家族で避難場所について話し合うことが大切だとわかった」「災害はいつ起こるか分からないので、備えることからはじめていきたい」などの感想がありました。

本会では、研修会を継続しながら、今後も福祉協力員や民生委員・児童委員、区長、自治会長、地域のボランティアの皆さまとともに、地域での支え合いを大切にしながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進してまいります。



委嘱状交付式



南風原町老連 令和7年度女性部視察研修会

令和8年3月10日(火)、町老連女性部視察研修会を行いました。

参加者は、各单位クラブ女性部20名と町老連赤嶺会長、平田副会長、事務局2名計24名でした。暑くもなく寒くもなく天候にも恵まれた日和でした。

今回は「健康寿命と美容」をテーマに北中ファームを視察しました。きくらげの効能などの詳しい説明をオーナーの仲眞秀哉氏から聞きました。息子さんの便秘がきっかけできくらげについて研究したそうです。

きくらげには、ビタミンDとごぼうの3倍の食物繊維があります。肌荒れ、アトピー、不眠症、骨密度アップなどの効能があるそうです。その他にきくらげ利用者からの声も紹介され便秘、睡眠、体の軽さ、お腹がすきにくい、二日酔いにきくなどのさまざまな効果もあるそうです。

その後、ゆがふいん沖縄でランチバイキングを堪能しました。食材も新鮮でとても美味しく舌鼓をうちながら笑顔で楽しんでいる様子でした。参加者の感想として「しゃぶしゃぶ、特製カレー、沖縄そばがおいしかった」などがありました。

食事でお腹を満たした後は、海洋博公園の熱帯ドリームセンターなどに行き草花の美しさに魅了され心がいやされました。

名護市のさわやかな空気と青い空、青い海にいやされ贅沢なひと時を過ごしました。南風原町は、海がないので新鮮な感じでした。

マイクロバスの車内でも笑い声やゆんたくが絶えず終始、和やかな雰囲気女性部のコミュニケーションの輪が広がり、健康寿命も5歳アップした感じでした。

皆様のご協力もあり、名護市への遠出にもかかわらず予定より30分早くちむぐくる館に到着し有意義な研修となりました。



南風原町母子寡婦福祉会 会員募集中♪

母子寡婦福祉会とは・・・

母子家庭、寡婦の福祉の向上を目的とした団体です。生活、仕事、子どもの進学に関することなどさまざまな情報を発信したり、困り事のヒアリングや福祉会活動の展開、また事業をとおして会員相互の親睦や情報交換などを行っています。

主な年間行事は・・・

ピクニック、母と子の楽しい運動会(県母連)、クリスマス会、新年会、新入学・進級激励会など

ひとり親家庭のみなさんへ

私たちは、親子で楽しめる行事を企画し活動をしています。ぜひ!南風原町母子寡婦福祉会の会員になってみませんか?

入会したらこんなことができます

会員同士での交流で、仲間づくりや情報交換ができます。また、求人情報やスキルアップ・資格取得のための講座、制度やサービスなどの情報も受けることができます。親子そろって楽しめる行事もたくさん企画しています。

年会費:1世帯1,000円です

【申し込み先】 南風原町社会福祉協議会(南風原町母子寡婦福祉会 事務局:山川)
南風原町字宮平697番地10 ちむぐくる館 電話(098)889-3213

入所、デイサービス利用など介護に関することなら何でもお気軽にご相談下さい。



博愛病院

発達障害・不安・うつ
物忘れ・睡眠・介護の相談
アルコールに関する相談

南風原町新川485-1 TEL(098)889-4830

～手話ボランティア養成講座を開催しました～

聴覚障がい者とのコミュニケーション及び障がい者福祉への理解を深めることを目的とした手話ボランティア養成講座が1月16日から2月13日まで行われました。ボランティア活動に興味があり手話を初めて学ぶ16名が受講し、修了時には手話で簡単な自己紹介ができるようになりました。



受講生の感想として「手話は素敵な言語だと改めて思った。相手の目を見て、その人に直接語る手話は、コミュニケーションの基本だと思う。講座で終わりにせず、聴覚障がいの方と関わる機会をつくっていきたい」「毎週の講座が待ち遠しかった。もっと勉強したい」などがありました。

これからも『支え合い、みんなが住みよい南風原町』を目指して取り組んでいきます。

～5月5日から5月11日は児童福祉週間です～

令和8年度 こどもまんなか児童福祉週間

標
語

いこうぜ！みんなキラキラのあしたへゴゴゴ！



やました あさひ

作：山下 旭陽さん 6歳 香川県

こども家庭庁では毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「こどもまんなか児童福祉週間」と定めて、こどもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、児童福祉の理念の普及・啓発のための行事を行っています。私たちもこの期間を機に、すべてのこどもたちが家庭や地域において豊かな愛情に包まれながら、未来の担い手として心身ともに健やかに育っていけるよう、取り組んでいきましょう。

南風原町身体障害者福祉会へのご加入について

町内の障がい者及び家族で組織し、会員相互の情報交換や親睦、地域の福祉増進を図ることを目的に活動を行っています。

お知り合いの方で、障がいをお持ちの方がおられましたら、当会へのご加入についてお声掛けをよろしくお願ひします。

年会費
1,000円



【お問い合わせ】南風原町社会福祉協議会内(身障福祉会事務局 担当：島袋)

TEL.(098) 889-3213 / FAX(098) 889-6269

住みよい環境作りを地域と共に

総合ビルメンテナンス業

有限会社 宜野座ビル管理

代表取締役 伊芸美香

〒901-1112 : 南風原町字本部461番地-55

TEL:(098)-889-6488

消防・浄化槽・空調・警備・害虫防除・清掃・貯水槽清掃業

自動車
火災・傷害
その他

医療
がん・死亡
その他

★取扱保険会社★
大同火災
東京海上日動あんしん生命
ネオファースト生命

NAA 合同会社スターサンクス保険事務所

〒901-1116
住所：沖縄県島尻郡南風原町照屋368
サンキャッスル1F

☎ 098-894-6346
FAX 098-894-6347
✉ star.thanks@gaea.ocn.ne.jp

会社
ホームページ

ガソリンスタンド

令和8年度社協事業計画並びに予算が3月17日の理事会を経て、27日の評議員会で承認されました。

本年度も「支えあつまちづくり事業」及び「障がい者相談事業」において、各小学校区に「コミュニティソーシャルワーカー」を引き続き配置し、「地域支え合い体制づくり事業」「生活支援体制整備事業」「社会的孤立対策事業」と連携し、地域住民が顔の見えるつながりを築き、住民主体の地域福祉活動を強化していきます。

【基本方針】

本会は、創設以来住民のいのちと暮らしを地域で守り、高めていく役割を担い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、住民の福祉ニーズを受け止め、公的福祉の充実を働きかけるとともに、住民主体の地域福祉活動、在宅福祉サービスを企画・実施してきました。

昨今、国における社会福祉の

動向は、地域共生社会の実現に向け「包括的支援体制の構築」や「重層的支援体制整備事業の実施」など相談支援体制の充実をはじめ、地域福祉活動への住民の主体的な参加、地域づくりを視点とした取り組みの強化が示され、地域福祉推進の中核的な役割を担う社会福祉協議会が果たす役割はますます重要となっております。

一方、昨今の急速な少子高齢化や物価高騰による生活不安の増大により、経済活動や社会活動への影響などもあり、地域で暮らす住民のつながりの希薄化が進み、社会的に孤立する方や生活困窮に陥る方が増えるなど、地域福祉をめぐる課題はますます複雑・多様化・深刻化しています。

このような状況の中、本会では令和6年度を初年度とする「第3次地域福祉推進計画」で示された「ちむぐくで笑顔あふれる福祉のまち南風原」の実現に向け各種事業・活動を推進しており、引き続き「支えあつまちづくり事業」「生活支援体制整備事業」「社会的孤立対策事業」などの実施をとおして、制度では対応しにくい課題解決に向け、開拓性・先駆性・創造性の原点に立ち帰り、住民のあらゆる生活課題を受け止め、他機関と

の連携、部門間を横断して解決をめざす総合相談・生活支援体制の構築を図り、社協が使命としてきた地域福祉を推進します。

また、地域福祉の推進主体が多様化するなか、本会は、公共性・公益性と民間性を併せ持つ地域福祉を総合的に推進する中核組織として、急速に深刻化している社会的孤立など制度のはざまの問題に、町民、他機関協働による総合的・包括的支援ネットワークを構築し課題解決に向け、中心的役割を担えるよう努めます。

本会は、これからも町民一人ひとり福祉を切り拓く主体者と位置づけ、常に住民主体の理念に基づき、町民が抱えるさまざまな課題を地域全体の問題としてとらえ、みんなで考え、話し合い、気づき、協力することによって住民主体の地域福祉とその基盤である「コミュニティづくり」を推進するため、次の事業を重点的に実施します。

なお、SDGsについては、本会の各種事業を通じて、その理念の実現に取り組んでいます。

【重点目標】

- ★経営体制の強化
- ・経営体制の強化

・広報・啓発活動の充実

・職員の資質向上

★支えあつまちづくりの推進

・地域共生社会づくりの推進

・サンクス(THANKS)運動の推進

・福祉教育及びボランティア活動の推進

★総合相談体制及び生活困窮者支援の充実・強化

・総合相談・支援体制の強化

・生活困窮世帯への支援強化

★社協らしい在宅福祉サービスの充実・強化

・権利擁護体制の構築・強化

★第二次地域福祉推進計画の着実な推進

・NPO等市民活動団体との連携強化

【事業計画】

会務の運営

☆理事会・評議員会の開催

☆正副会長会の開催

☆監査の実施

☆評議員選任・解任委員会の開催

☆福祉基金運営委員会の開催

☆衛生委員会の開催

連絡調整活動

☆町内社会福祉法人等との連携

・町内社会福祉施設長連絡会の開催

・専門職ネットワーク「はえるん」への参加・協力

☆各種関係機関との連携

・役場関係各課、町内小中学校との連携強化

・町民生委員児童委員連合会等福祉団体との連携強化

・区長・自治会長との連携強化

・県社協、南部福祉事務所、南部保健所、就職・生活支援パーソナルサポートセンターとの連携強化

・介護保険施設、障がい者施設、児童福祉施設へ介護保険事業所、医療機関等との連携強化

・商工会、観光協会、企業との連携強化

・NPO等市民活動団体との連携強化

調査研究及び広報・啓発活動

1. 調査・研究活動

☆総務・財政委員会の開催

☆企画・広報委員会の開催

☆第二次地域福祉推進計画評価委員会の開催

☆事業総括会議の開催

2. 広報・啓発活動

☆社協だより発行事業の実施

・社協だより編集委員会の開催

☆社協だより「ちむぐくで」発行

☆第18回福祉まつりの開催

☆ホームページ・ブログの活用

☆各種福祉月間・週間に関する啓発活動

福祉教育及びボランティア活動の振興

1. 福祉教育の推進

- ☆福祉教育連絡会の開催
- ☆福祉教育推進事業助成
- ☆教員等の福祉教育研修会の開催
- ☆福祉教育実践報告書の発行
- ☆職員による福祉出前講座の充実

2. ボランティア養成研修の充実

- ☆10代のボランティア研修会
- ☆ボランティア養成講座の開催
- ・音訳ボランティア養成講座
- ・手話ボランティア養成講座
- ・ボランティア入門講座

3. ボランティアセンターの基盤整備

- ☆コーディネーター機能の充実
- ☆ボランティアの登録・更新
- ☆登録者の幹旋、情報提供
- ☆ボランティアプラットフォームの開催
- ☆ボランティア団体・NPO等との連携
- ・ボランティア団体連絡会の開催
- ・企業等のボランティア活動支援
- ・NPO活動の支援
- ☆ボランティア活動の振興

- ・民間福祉資金の活用及び情報提供
- ・ボランティア保険加入促進
- ・ボランティアセンター運営委員会の開催

4. 災害ボランティアセンター機能の充実

- ☆防災(災害ボランティア)に関する調査研究及び啓発活動

5. その他

- ☆24時間テレビ募金活動の協力

低所得者福祉に関する事業

- ☆生活福祉資金貸付事業の実施
- ☆助け合い金庫貸付事業の実施
- ☆歳末たすけあい募金による年末激励金の支給
- ☆米券・商品券等の支給による援助

社会的孤立対策事業の実施

- ・子ども居場所づくり支援
- ・子どもの学習支援
- ・フードドライブ運動
- ・緊急一時支援金の給付
- ・子ども食堂の開催
- ・各種研修会の開催及び案内
- ☆企業やNPO法人等による食料品提供

高齢者福祉に関する事業

- ☆在宅介護支援センター運営事業

- ・高齢者実態把握調査の実施
- ・保健・福祉に関する総合相談の実施
- ・保健・福祉情報の収集及び広報・啓発

☆介護予防等事業の実施

- ・一般高齢介護予防通所事業
- ・家族介護者支援事業
- ・ふれあいコールサービス事業
- ・軽度生活援助事業
- ・高齢者外出支援サービス事業
- ☆友愛訪問事業

- ☆高齢者健康づくり推進事業
- ☆福祉機器貸出事業(車いす、介護用ベッド、シャワーベンチ、他)

- ☆訪問介護事業(介護保険事業)
- ☆介護予防・日常生活支援総合事業における第1号事業(介護保険事業)
- ☆町敬老会行事への協力



ミニデイ利用者交流会

児童福祉に関する事業

- ☆月間ポスター・横断幕の設置
- ☆こいのぼり掲揚式の実施
- ☆子育て支援事業の実施
- ・子育てサロン事業
- ・子育てサポーター連絡会
- ・子育てサロンだより
- 「ちむくくる通信」の発行
- ☆南風原町ファミリースポーツセンター事業の実施
- ・会員登録・幹旋
- ・サポーター養成講座の開催
- ・スキルアップ講座の開催
- ・フォーアアップ講座の開催
- 「ファミサポだより」の発行
- ・子育てサポーターチケットの発行
- ☆子育て世帯訪問支援事業の実施



こいのぼり掲揚式

障がい(児)者福祉に関する事業

- ☆障害福祉サービスの実施(障害者ホームヘルプサービス)
- ・居宅介護事業
- ・重度訪問介護事業
- ☆障がい者相談支援事業
- ☆指定一般相談支援事業
- ・基本相談
- ・地域移行支援
- ・地域定着支援
- ☆地域生活支援事業の実施
- ・声の広報等発行事業
- ・福祉機器リサイクル事業
- ☆居場所づくり支援事業(カフェゆいぐるみ)
- ☆障がい者スポーツ交流事業の開催
- ☆県身体障害者スポーツ大会への協力
- ☆県難聴・言語障害教育研究会への助成

ひとり親家庭福祉に関する事業

- ☆各種制度や就労・資格取得等に関する情報提供
- ☆親子教室・親子交流会の開催

民生委員児童委員活動の強化促進

- ☆県外研修への派遣
- ☆担い手確保に向けた活動環境の支援
- ☆研修内容の充実と実践力向上の推進

福祉総合相談事業（ふれあい福祉相談室）の実施

- ☆ふれあい福祉相談室の設置・運営
- ・一般相談
- ・専門相談（弁護士・司法書士）
- ☆常勤相談員の配置
- ☆社協・役場相談担当者等連絡会の開催
- ☆福祉情報の収集

役・職員の養成訓練

- ☆役員研修会の実施
- ☆役員員の県内外研修会への派遣
- ☆職員研修会
- ☆新入職員研修会
- ☆ホームヘルパー研修
- ☆自主的勉強会の奨励

苦情解決事業の実施

- ☆苦情受付担当者の配置
- ☆苦情解決責任者の配置
- ☆第三者委員の配置
- ☆第三者委員情報交換会の開催
- ☆意見箱の設置

日常生活自立支援事業等の推進

- ☆日常生活自立支援事業の推進
- ☆日常的金銭管理支援事業
- ☆法人後見等に関する調査・研究

支えあつまちづくりの推進

1. 支えあつまちづくり事業の実施

- ☆生活課題の把握と情報共有のシステムづくり
- ・コミュニティソーシャルワーカーの配置（各小学校区）
- ・福祉マップづくり
- ・見守り活動、生活支援活動
- ・移動相談所の設置
- ☆まちづくりサポートセンターの設置・運営
- ・提供会員、依頼会員の登録あつせん

2. 地域支え合い体制づくり事業の実施

- ☆支えあい・たすけあつまちづくり事業の実施
- ・地域づくり推進委員会の設置・運営
- ・福祉協力員の委嘱と活動支援
- ・住民の「絆」を深める事業・活動への支援
- ☆地域づくりを支える人材育成事業の実施
- ・福祉協力員養成講座の開催
- ・地域づくり講座の開催
- ・各種ボランティア講座の開催

3. 生活支援体制整備事業の実施

- ☆生活支援コーディネーターの配置
- ☆社会資源開発に向けた活動

- ☆第一層協議会（町全体）への参加・協力
- ☆生活支援サポーター養成講座の開催
- ☆企業等との見守り協定の締結及び連絡会の開催

4. 小地域福祉ネットワークづくり推進事業

- ☆推進地区の指定と活動支援
- ☆ネットワーク連絡会の開催
- ☆組織・機能強化に向けた各種取り組みの実施

各種福祉団体の支援

- ☆各種福祉団体の育成（事務局）
- ・町民生委員児童委員連合会
- ・町老人クラブ連合会
- ・町身体障害者福祉会
- ・町母子寡婦福祉会
- ・町介護者の会（こころの会）
- ☆各種福祉団体への助成
- ・町民生委員児童委員連合会
- ・町老人クラブ連合会
- ・町身体障害者福祉会
- ・町手をつなぐ育成会
- ・町母子寡婦福祉会
- ・町更生保護女性会
- ・町赤十字奉仕団
- ・手話サークル「こがねもり」
- ・音訳サークル「たんぼぼ」

自己財源の増強

- ☆社協会員加入促進

その他の事業

- ☆赤い羽根共同募金運動への協力
- ☆歳末たすけあい募金運動への協力
- ☆チャリティー芸能公演等の実施
- ☆災害等支援活動の実施（災害等見舞金の支給）
- ☆マイクロボス管理運用
- ☆その他、社会福祉に関する必要な事業



医療法人 社団 輔仁会

嬉野が丘サマリヤ人病院

南風原町新川460番地 ☎ 098-889-1328 (代)

診療受付 平日 8:30~17:30
相談窓口 365日 8:30~17:30

沖縄県認知症疾患医療センター ☎ 098-888-3784

受付中 認知症デイケア・精神科デイケア・デイナイトケア

歯科

直通ダイヤル
☎ 970-6192

高齢者も歓迎

民生委員・児童委員の日

活動強化週間
5月12日～5月18日

生活
のこと

子育て
のこと

福祉サービス
に関すること

困りごとがありましたら、
お気軽に地域の民生委員・児童委員へご相談下さい。

毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定め、「～支えあう 住みよい社会 地域から～」をキャッチフレーズに民生委員・児童委員の存在について地域の住民や関係機関・団体などに理解を深めていただき、信頼関係を築いていくことを目的に、全国一斉に5月12日(火)～5月18日(月)を「民生委員・児童委員活動強化週間」と位置付けており、より多くの住民に民生委員・児童委員の活動を知っていただく機会としています。

民生委員・児童委員をご存じですか？

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱を受け、社会福祉を推進するため活動する地域で身近な相談・支援ボランティアです。一定の区域を担当し、支援が必要な住民に対して、必要に応じた福祉サービスなどの情報提供を行うとともに、自らも住民の一員として、地域の福祉活動に参加しながら地域に密着した相談・支援活動に取り組んでいます。

民生委員・児童委員はどんな活動をしているの？

- ・地域住民がかかえる生活上のさまざまな問題について、親身になって相談にのります。
- ・社会福祉の制度やサービスについて情報提供します。
- ・地域住民が必要に応じて福祉サービスの提供が受けられるよう行政や関係機関などと連携し調整・支援します。
- ・高齢者サロンなど地域の公民館(集会所)を利用した地域の福祉活動を支援します。
- ・児童や高齢者・障がい者などに対する家庭内における

虐待、あるいは不登校・ひきこもりなどの解決を図るため、地域と連携した福祉活動を行います。

- ・ひとり暮らし高齢者などの定期的な見守り活動を行います。
- ・活動をとおして得た問題点や改善策についてとりまとめ、必要に応じて関係機関に意見を提起します。

秘密は守られます！

民生委員・児童委員には秘密を守ることが義務付けられています。住民一人ひとりの人権とプライバシーを尊重し、秘密を保持します。



民生委員・児童委員 募集しています

地域で生活する住民の一員として、住民からのさまざまな生活上の困りごとや心配ごとに関する相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関への「つなぎ役」として活動していただける福祉活動に興味がある方は、ぜひお問い合わせください。

あなたも「民生委員・児童委員」として活動してみませんか！

主な条件

- ・75歳未満の方
- ・福祉活動に興味があり、実際に活動できる方

欠員募集地区 ※欠員地区においては、随時、候補者を募集しています

与那覇/大名/新川/宮平/兼城/照屋/津嘉山/
兼本ハイツ/第一団地/第二団地

【お問い合わせ】 町社協：TEL.(098)889-3213 / 町福祉課：TEL.(098)889-4416



株式会社大盛塗装

沖縄県知事許可(般-29)第13313号

一級建築塗装技能士・一級鋼橋塗装技能士・一級防水施工技能士

代表取締役 稲嶺大輔

TEL 090-6860-0403 FAX 098-889-2715

沖縄県島尻郡南風原町宇津嘉山 753-4 番地

- 営業種目
- ・塗り替え塗装工事
 - ・防水工事
 - ・コンクリート補修工事
 - ・断熱工事
 - ・新築工事
 - ・その他の塗装工事

医療法人 正清会 理事長 与儀 英明

久田病院 精神科・心療内科・老年精神科

〒901-1101 南風原町字大名275番地
TEL.098-889-3206 FAX.098-889-5311
<http://kudahp.jp/> E-mail:kuda-ph@tea.ocn.ne.jp

※看護学校、理系大学
進学のための無料塾を
行っています。

介護老人保険施設 うりずん

〒901-1301 与那原町字板良敷1281-1
TEL.098-944-7000 FAX.098-944-7003 E-mail:urizun@eos.ocn.ne.jp

放課後等デイサービス うりずん

〒901-1301 与那原町字板良敷1281-1 TEL.098-944-7000 FAX.098-944-7003

就労継続支援B型事業所 ライフサポート久田

〒900-0014 那覇市松尾2-15-27 TEL・FAX.098-867-7890



我が家には、
にこにこ穏やかな0歳7ヶ月と、お調子者でうーまーな2歳の娘たちがいます！

子どもを産む前の私は、教員として仕事中心の毎日を送っていました。子どもと関わる仕事をしてきたこともあり、子育てのことは分かっているつもりでいました。

ですが、実際に二人の子どもを育ててみると、知らないことや思い通りにいかないことばかりで、日々戸惑いながら過ごしています。それでも、その分娘たちにたくさんのことを教えてもらい、一緒に成長していると感じています。

友達と一緒に通い始めた支援センターや町の子育てサロンでは、サポーターさんやママたち

ちと出会い、話を聞いたり情報交換をしたりしながら支えていただきました。

子育てを通して、仕事に対する考え方も少しずつ変わってきました。これまでの経験に加えて、娘たちから学んだことを、これからの仕事にも活かしていきたいと思っています。

大切な娘たちだからこそ心配は尽きませんが、これからも一緒に悩み、笑いながら成長していけると嬉しいです。



新里 みなみ
風花(ふうか) 2歳
花夏(かんな) 0歳7ヶ月

嘱託職員・パート・登録ヘルパー募集

	職 種	給 与
①	ミニデイサービスレクワーカー(パート)	(時給)1,357円 ※通勤手当あり
業務内容及び資格	ミニデイサービスのレク指導員及び進行／高齢者サロンの現場に合わせた時間(月60時間程度) 8:30～17:00(月～金)土・日・祝日休み	
②	登録ヘルパー	(時給)1,300円～1,650円 活動費:1件について350円支給
業務内容及び資格	身体介護や生活援助などの訪問介護サービス業務／週25時間以内で、利用者のニーズに合わせた勤務 ※週1日(1～2時間程度)から調整可能 ※資格:介護福祉士、実務者研修修了者、初任者研修修了者など(必須)	

【お問い合わせ】 南風原町社会福祉協議会 ☎(098)889-3213(担当:赤嶺)

ご寄附・ご寄贈
ありがとうございました
令和8年3月1日～令和8年3月31日



寄 附

敬称略

赤嶺 聡(神里)	故母・赤嶺美代子様の香典返しとして	50,000円
----------	-------------------	---------

寄 贈

敬称略

ADEMOK	パン	SI自動車企画	野菜
南風原町女性連合	食品	仲里 利信	野菜
イオン琉球南風原店	食品	神里 広・シゲ子	米
町内ファミリーマート各店	食品	与古田 征男	野菜
壺やきいも専門店くり太郎	焼き芋	上地 安郁	野菜
(株)南新物産	乾物・黒糖	小橋川 共有	野菜
一般財団法人湧川財団	ランドセル	仲里 友一	野菜
(株)ダイワコーポレーション	お菓子	匿名	野菜・食品・介護用品・日用品

その他、個人の方などから食料品・生活用品・野菜の寄贈がありました。ありがとうございます。